

OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



プロフィール (Profile)

氏名 (Name) R.N
所属 (School) 理学系研究科
学年 (Grade) 博士前期課程 1 年

留学先 (Name of overseas institution)
モナッシュ大学(オーストラリア)
留学期間 (study abroad period)
2017 年 8 月 22 日~9 月 24 日

記入日 (Date) 2017 年 9 月 25 日

留学レポート Study Abroad Report

私は、博士前期課程 1 年で 4 週間の短期留学プログラムに応募しました。もちろんメンバーに大学院生は他におらず、両親にも大学院生で語学研修行くの?と問われたりしましたが、今は行って良かったと思います。

私は、3 年生の冬にマレーシアで 2 週間の短期留学プログラムに行ったことがありますので、今回で 2 回目の短期留学になります。短期留学で学ぶことは、英語だけではなく、マレーシアでは、イスラム文化に触れ、自分の中でのムスリムに対する考え方が変わりました。オーストラリアでは、イギリス文化の繋がりと影響を感じ、オーストラリアのスラングに触れ、English の幅の広さ・奥行を感じました。なぜなら、発音や物の名前はアメリカ英語だと伝わりにくく、イギリス英語に近いことや、オーストラリアのスラングがあることに気づいたからです。自分では、英語を習ってきたつもりだったものの、英語圏に行ってもオーストラリアでは、もちろん通じることの方が多いですが、通じないこともあり、カルチャーショックでした。

初めてのホームステイ

今回の短期留学では、マレーシアの時とは異なりホームステイをしました。家族構成や住所など事前に教えてもらいましたが、ステイ先がどんな家庭なのかは当日までわからないので少し不安でした。予め、メールをしたり、分からないことは聞いていましたが、それでもわからないことがわからないという状況でしたので、とても緊張していました。実際にホームステイしてみると、各家庭でのバラつきは大きく、これがホームステイをするってということなのだと思います。幸い、私のホームステイ先は、イングランド人とオーストラリア人夫婦の家庭だったので、生活する中で、OZ の生活ぶりを体験することができました。食生活では、中盤ごろ朝昼がパンであることに少し飽きを感じましたが、体に合わないということは決してなく、むしろ気に入ってしまい、帰国してからも、現地で学んだ食生活を一部日本での生活にも取り入れたぐらいです。もちろん、すべてに満足していた訳ではありません。私の場合、自分にもっと英語のスピーキングスキルがあれば、きっともっと家族とコミュニケーションを取ることができたのではないかと今でも思いますし、この悔しさが今の英語を学ぶモチベーションになっています。

モナッシュ大学

出国前はマレーシアでの語学研修が自分の中での語学研修のイメージだったので、モナッシュ大学へ入ってみると、中国人が語学学校全体のほとんどを占め、IELTS のために通っているということを知り、想像していたものと全然違うと感じたことを覚えています。また、他大学の何校か日本から来ており、クラスにも寄りますが、私のクラスは半分ぐらい中国人で、日本人は私たちと同じ 4 週間組が 2.3 校、4 か月組が 1.2 校で、残りの半分を占めていました。最後の週に、火水木にテストがありました。授業自体は半日で、読書の宿題が出たりもしました。

自由時間

モナッシュ大学の語学研修のキャンパスはメルボルンの中心地・シティにあります。学校は半日ですので、残りの半日で観光ができます。メルボルンには、歴史的建造物が多く、博物館、水族館などもシティのトラム無料ゾーン内にあるので、気軽に訪れることができました。モナッシュ大学が学生証を発行してくれるので、学割も効きました。中には府大の学生証で学生料金にしてくれるところもありました。土日は、MykiPass という土日エコカードのような乗り放題の定期券を購入していたので、郊外の観光地にも気軽に遊びに行くことができました。メルボルンの交通機関の便利さに感動しました。もちろん海外の交通機関なので、毎日時間にピッタリということはありませんでしたが、乗り放題の範囲は海外規模でした。

反対に、外食の値段の高さは凄まじかったです。ちょっとカフェに行って、昼食を少し食べるだけで 3000 円を軽く超えることもありました。日本のランチがどれほど価格に優良なのか痛感しました。しかし、平日の昼ごはんはファミリーが作ってくれたので、土日以外昼食を買わないといけないうことはありませんでした。

まとめ

マレーシアでの 2 週間の経験がとても短く感じ、より長く滞在したいと思い、今回 2 倍の滞在期間のオーストラリアを選びました。しかし、結局 4 週間でもとても短く感じました。きっとこれからまたどこかへ滞在するとしても、どんなに滞在しても満足しないのではないかと思います。どの国へ行ってもきっと何かしらの発見がたくさんあると思います。今回最年長としてリーダーを務めました。それもとてもいい経験になりました。メンバーの子たちと楽しくオーストラリアでの自由時間を堪能できたのもいい思い出です。

